

城崎分館だより6月号

2017年6月1日発行(第111号)

ほっこり

市立図書館城崎分館(城崎庁舎2階)

〒669-6195 豊岡市城崎町桃島 1057-1

TEL: 21-9072 Fax: 32-2714

<http://lib.city.toyooka.lg.jp>

みずかせ

「トワイライトエクスプレス瑞風」の見える図書館

“美しい日本をホテルが走る”がコンセプトの豪華寝台列車「トワイライトエクスプレス瑞風」が、6月17日(土)から運行を開始。山陰コース(下り)で、城崎温泉駅に約3時間停車し、乗客の皆さんに伝統工芸品製作や観光を楽しんでもらいます。

“電車の見える図書館”城崎分館からも、桃島池と山が織りなすのどかな風景の中を走る「瑞風」の雄姿をご覧ください。

今月は、「瑞風」にちなみ、一般、児童ともに列車にちなんだテーマ展を開催します。



城崎分館から見た「瑞風」(試運転時)

山陰コース(下り)は、6/17、7/1、22、29、9/16、30に運行予定(「寝台車の世界」交通新聞社2017.4月発行)城崎温泉駅には午後2時15分頃到着の予定(読売新聞2016.12.22)。

一般テーマ展

列車に乗って旅に出よう

6月17日（土）から「瑞風」が城崎駅に停車、乗客の皆さんが城崎に“立ち寄り観光”されることもあり、歓迎の気持ちを込めて、列車や旅にちなんだ本を集めて展示します。



『寝台車の世界』

交通新聞社

戦前の寝台車から現代の豪華なクルーズトレインまでを豊富な写真とともに紹介。「瑞風」も掲載されている。



『鉄道デザインの心』

水戸岡 鋭治 // 著

日経 BP 社

「ななつ星 in 九州」などをデザインした著者の最善のものを作り上げるまでの闘いを追う。

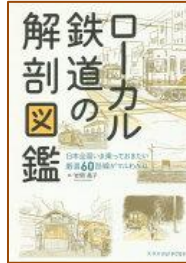


『六角精児「呑み鉄」の旅』

六角 精児 // 著

世界文化社

俳優六角精児が、列車旅のおいしいお酒や食べ物・人との出会いを紹介。



『ローカル鉄道の解剖図鑑』

岩間 昌子 // 著

エクスナレッジ

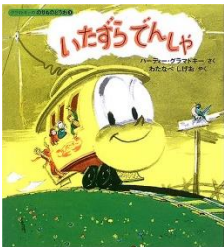
今乗っておきたい日本全国のローカル鉄道の魅力と見どころを完全図解した1冊。

児童テーマ展

でんしゃ、だいすき



本を集めてびっくり、電車の出てくる絵本や物語って本当にたくさんあるのです。やっぱり子どもたちは電車が大好きなのですね。図鑑もたくさんありますので、ぜひ、ご利用ください。



『いたずらでんしゃ』

GY/クラ

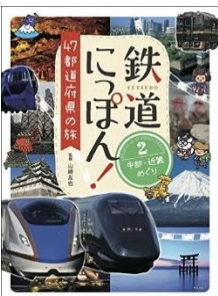
ハーディー・グラマトキー // さく
わたなべ しげお // やく



『ちいさいきかんしゃ』

E/レソ

ロイス・レンスキー // ぶん え
わたなべ しげお // やく



『鉄道にっぽん!』

47 都道府県の旅 2』

686/ペツ

山崎 友也 // 監修



『鉄道なぜなにブック』

686/ペツ

渡部 史絵 // 監修 文
結解 学 // 写真



かもたんのほんだな



『あべこべものがたり』GY/Aハ

北欧民話
光吉 夏弥 // 再話
箕田 源二郎 // え

フリツルさんは、おかみさんのすることが、何一つ気に入らず、いつも怒ってばかりいました。ある日おかみさんが「それなら仕事をとりかえてみましょう」と提案すると、フリツルさんは大賛成。そこで、おかみさんは畑へ出かけ、フリツルさんは、赤ん坊の世話をしながら屋ごはんの支度をするようになりました。フリツルさんは、まずバターづくりにかかりましたが、やることなすこと失敗ばかり。途中で牛に餌をやるのを忘れていたことに気がきましたが、牧場まで連れて行くのは面倒なので、屋根の上の草を食わせようと考えました。フリツルさんは、屋根の上の牛にロープの一方の端を巻くと、もう一方の端を煙突の穴から垂らして自分の体にしばりつけ、おかゆをつくりにかかりました。ところが、牛が足を滑らせ、おかみさんが家に帰ってみると…。ユーモアに富んだノルウェーの民話。



『げんきなマドレーヌ』E/ハメ

ルドウィッヒ・ベーメルマンス // 作
瀬田 貞二 // 訳

パリのある寄宿学校に、先生のミス・クラベルと12人の女の子が暮らしていました。女の子たちは朝になると2列になってパンを食べ、うれしいときも悲しいときも、晴れでも雨でも、いつも2列でパリの町を散歩にかけました。そして、夜になると2列のベッドで休みました。その中で一番のおちびさんは、マドレーヌといいました。マドレーヌは、ねずみもトラもへっちゃらの元気で勇敢な女の子でした。ところが、ある真夜中のこと、様子が変だと気がついたミス・クラベルが寝室をのぞいてみると、マドレーヌが目をはらして泣いているではありませんか…。

愛らしい女の子たちの表情と、背景に美しく描かれたパリの有名な建物や場所が印象的な絵本。

文章の言い回しも独特で口に出して心地よい。



新着図書



一般書		児童書	
書名	著者	書名	著者
山陰旅行	江澤 香織	ドラえもん社会ワールド地図のひみつ	藤子 F 不二雄
私にとっての憲法	岩波書店編集部 // 編	転んでも、大丈夫	臼井 二美男
無印良品で片づく部屋の作り方	すはら ひろこ	おふとんさん	コンドウ アキ
明日、何を作ろう	松浦 弥太郎	ママのて	やまもと ゆうこ
乗りもの紳士録	阿川 弘之	すばこ	キム ファン
幸福のパズル	折原 みと	チキン!	いとう みく
後悔病棟	垣谷 美雨	河童のユウタの冒険 上・下	斎藤 惇夫
午前三時のサヨナラ・ゲーム	深水 黎一郎	ぼくたちのリアル	戸森 しるこ
林檎の木から、遠くはなれて	トレイシー シュヴァリエ	霧のなかの白い犬	アン ブース

6月の行事



♪ほっぺとえほん♪

1日(木) 11:00~

0~3歳くらいの乳幼児と保護者を対象に絵本の読み聞かせ、わらべうたあそびをします。

ことばでつながる楽しい時間をすごしませんか。ぜひ、ご参加ください。

♪えほんといっしょ♪

15日(木) 10:30~

就学前の乳幼児と保護者を対象に絵本の読み聞かせ、わらべうた、おりがみあそびをします。お母さん同士の交流の場としてもご参加ください。

☆会場は城崎子育てセンターです。

♪おはなしランド♪

10日(土) 10:30~

4歳以上のお子さんを対象に詩や絵本の読み聞かせ、おはなしやかんたんな工作をします。

今月は、「びよんがえる」を作ります。みんなで来てね!

定員20名、申込みが必要です。

KINOBU 小さな城崎図書館

城崎文芸館のロビーにある、かわいい木製の本棚が「小さな城崎図書館」です。無料スペースですので、どなたでもご利用いただけます。

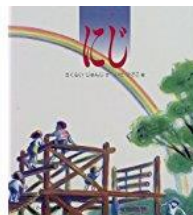
今月の棚は「**外は雨。こんな日はのんびり読書でも。**」です。雨にまつわるさまざまな本をあつめて展示しています。貸出しはできませんが、城崎文芸館のロビーで、コーヒーやジュースを飲みながらゆったり読んでいただくことができます。ぜひ、ご利用ください。



『雨の名前』
高橋 順子 // 文 小学館



『天野さんの傘』
山田 稔 // 著 編集工房ノア



『にじ』
さくらい じゅんじ // 文
いせ ひでこ // 絵 福音館書店



6月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

休館日

本館・他の分館の資料も取り寄せてご利用いただくことができます。インターネット・スマホ・携帯電話からでも資料の予約ができます。どうぞご利用ください。

イラスト協力 WANPUG



ホームページ



スマホ用



携帯用